

# 講演会のご案内

日本アート評価保存協会では、若手コレクターの育成事業の一環として、アート業界で活躍する皆様を講師に迎え、スペシャルトークを開催しております。**一般の方もご参加いただけます。**

2019年

4月16日(火) 18:00～

人間国宝  
大角 幸枝氏

## 『伝統工芸・金工の世界』

金属工芸の技法には、金属の板に鑿などで模様を彫る「彫金」や溶かした金属を型に流して形づくる「鋳物」など様々ありますが、板状に伸ばした金属を金床等に置き金錘や木槌で打って器等を作り上げていく技法が『鍛金』です。

2015年に鍛金の部門で重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定されました大角幸枝氏は、銀等の板を金錘で打ち壺等の形を造り、さらに表面に異なった金属をはめ込んだり金錘の跡を変化させたりして装飾を加えるなど、独自の工夫を凝らしています。

伝統工芸や日本固有の金属工芸の世界について、大角氏のお仕事を交えてご説明いただきます。



### 大角 幸枝（おおすみ ゆきえ）

#### 【経歴】

- 1969年 東京藝術大学美術学部芸術学科卒業  
卒業後 鹿島一谷、関谷四郎、桂盛行に師事する  
1988年 文化庁芸術家在外研修員として英国に1年間派遣される

#### 【受賞歴】

- 1986年 第33回日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞  
1987年 第34回日本伝統工芸展 日本工芸会総裁賞  
1991年 第1回香取正彦賞、第4回MOA岡田茂吉賞展 優秀賞  
1998年 第28回伝統工芸日本金工展 日本工芸会賞  
1999年 第29回伝統工芸日本金工展 東京都教育委員会賞  
2009年 第56回日本伝統工芸展 日本工芸会保持者賞  
2010年 紫綬褒章受章、第17回岡田茂吉賞展 MOA美術館賞  
2014年 第61回日本伝統工芸展日本工芸会保持者賞  
第1回米国立スミソニアン協会客員作家に選定される  
2015年 重要無形文化財保持者（鍛金）認定  
2017年 旭日小綬章受章

#### 申込方法

事務局まで直接お問い合わせ下さい。

(メール) info@ja2pa.or.jp

(電話) 03-3569-1250

※電話受付時間 平日10:00~18:00

#### 聴講料

500円 ※要申込み

#### 会場

東京都千代田区有楽町2-10-1  
東京交通会館8階